

令和3年度

1) 講義研修



- 1)日 時： 令和3年7月6日(火)7日(水)
- 2)場 所： にぎわい交流館 AU4 階第一研修室、アート工房
- 3)講義内容： 看護の動向・医療安全・看護倫理・感染管理
- 4)受 講 生： 11名
- 5)受講生の概要
 - (1)平均年齢： 49歳(最高年齢71歳、最低年齢24歳)
 - (2)離職期間： 1年以内3名 2年以上6年以内5名
10年以上1名 就業者2名
 - (3)地区別: 県北地区1名 中央地区8名 県南地区2名
- 6)まとめ(アンケート結果から)
 - ・有意義な内容であり、看護師として今から歩みだしたい。
 - ・最新の主義や情報を吸収して、プラチナナースとして働き続けたいと思った。
 - ・開催回数を増やしてほしい。秋田市以外の開催も希望する

2) 臨床実務研修(3日間)

開催期間	9月8日~10日	9月28日~30日	9月29日~10月1日
実施施設	平鹿総合病院	能代厚生医療センター	外旭川病院
受講者数	1	1	1

受講者の概要: 公開講座を受講した11名のうち3名が、令和3年度臨床実務研修受け入れ可とした12施設のうち、受講者希望した施設へ参加した。

まとめ(受講者と指導者側の報告書より)

指導者: 受講生の笑顔と真摯に学ぶ姿勢に、私たち職員も感動し、良い刺激になった。充実した研修であった。

・目的意識を持ち積極的に参加して頂けた。今後も事業に協力していきたい。

受講者: 不安の多い中での研修参加であったが、就業前に臨床に触れられたことは再就業への意欲向上に繋がった。

・最新の医療・看護の状況を知り、情勢の変化を実感し、医療従事者の1人としての今後の在り方について学ぶことができた。